



百五銀行職員による清掃活動

伊勢志摩サミットの開催にあたり伊勢志摩の魅力の再発見や地域貢献を目的に、百五銀行の鳥羽志摩地区7店の職員が3月13日、清掃活動を行いました。

この日は、職員約250人が参加し、鳥羽駅前や佐田浜周辺および志摩市賢島の円山公園周辺で約200kgのごみを拾い集めました。



みんなで歌って、叫んで、踊ろう！

3月17日、社会福祉協議会は即興楽団UD j eによる「うっじゃ～inとば」を保健福祉センターひだまりで開催し、おおさか作業所やゆめぱーる、かもめ幼稚園の児童など約60人が参加しました。

参加者は、楽器に合わせて踊ったり、ポーズを決めたりして楽しい時間を過ごしていました。

UD j eは、うた・叫び・踊り・楽器演奏などを素材として、人間が持つばらばらで多様な個性を活かして一つの場を即興的につくる実践に取り組む団体です。



みんなでひなまつりコンサート

3月3日、子育て支援センターでひなまつり会が行われ、あおぞら保育所の児童やだっこに通う未就園児らが、皇學館大学の学生によるマジックショーやミニコンサートを楽しみました。

マジックショーでは、学生が繰り広げる不思議なマジックに歓声をあげて喜んでいました。また最後には、学生の楽器演奏に合わせて、参加者全員で踊り、会場は元気いっぱいの笑顔で包まれていました。



甲南女子大生が答志島を舞台に映画を制作

神戸市の甲南女子大文学部の学生が答志島を舞台にした映画「ネヤコイ」を自主制作し、3月5日に答志コミュニティアリーナで上映会を行い、住民ら約60人に作品を披露しました。

「ネヤコイ」は寝屋子制度を題材とした40分の恋愛物語で昨年7月に答志島で撮影が行われ、地元住民も多数出演しています。